

チカイエカ

分類 双翅目 カ科

学名 *Culex pipens molestus*

英名 Forskal



写真出展元：公益社団法人 日本ペストコントロール協会

■解説

本種はヨーロッパ、中近東、北アメリカ、日本などの温帯に分布することが報告されている。ビルの地下水槽、地下鉄の構内、地下街の水溜り、浄化槽などで発生し、都市化が進んだ所に多く生息している。無吸血の状態で1回目の産卵を行えるが、2回目以降の産卵の際には、吸血を行う。低温に強い特徴を有しており、秋になっても休眠しないため、初冬に発生する吸血被害は本種によるものといわれている。

■体長

卵：－
幼虫：－
蛹：－
成虫：約5.5mm¹⁾

■産卵数

産卵数/卵塊：50～60個³⁾

■ライフサイクル⁴⁾

卵：－
幼虫：24.9日(14℃)、15.6日(18℃)
9.5日(23℃)、6.5日(29℃)
蛹：－
成虫：－

■発育零点(発育停止温度)

－

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子、武衛和雄：都市害虫百科，p.87-91，朝倉書店（1993）
- 2) 日本家屋害虫学会：家屋害虫事典，p.199，井上書院（1995）
- 3) 安富和男、梅谷献二：改訂 衛生害虫と衣食住の害虫，p.166，全国農村教育協会（1995）
- 4) 和田 義人 他：害虫駆除シリーズ 5 ハエ・蚊とその駆除，p109，財団法人日本環境衛生センター（1990）